

しらすぎ・無所属クラブ



平塚はこんなもんじゃない
満足度NO1をめざして

白井 照人 議員

市長の政治姿勢

我が党、自由民主党に推薦申請した理由を伺う。
市長 これまでの政治姿勢や掲げた公約に対し各党から支援をもらい、多くの団体や市民から支持をもらった。

北朝鮮による拉致問題に対する考え方を伺う。

市長 関心と認識を深めるよう意識啓発などの取り組みが必要と考える。

市長が常にブルーリボンバッジを付けない理由を伺う。

市長 啓発週間などの時には付けている。

学校現場では拉致問題をどう扱っているのか。

学校教育部長 教育活動の一つとして行うよう周知に努めている。

道徳の時間などでアニメ「めぐみ」を活用し、児童

会議録は8月下旬に公開
6月定例会の会議録は8月下旬から公開します。市議会ホームページなどでもご覧いただけます。

る必要があると考える。

旧J-T跡地開発

開発予定地北側道路の整備内容を伺う。

まちづくり政策部長 延長384メートル、幅員4メートルで、自転車・歩行者用道路として整備し、全線完成は令和6年3月末を予定している。

南側の道路協議は完了しているのか伺う。

土木部長 幹道38号須賀久領平塚中学校線に関しては4年12月末に終了している。

道路の幅員を伺う。

土木部長 場所によって変わるが、歩道と車道を合わせ15メートルとなり、南側の歩道は3メートルが2.5メートルになる。

イチョウの街路樹はどうなるのか伺う。

土木部長 協議では全て伐採する方向で進んでいる。

イチョウを伐採する予定だが、平塚市緑の基本計画とどのように整合を図るのか伺う。

土木部長 樹木を残せないか、事業者側に伐採計画を見直すよう求めている。

周辺住人の自由度を少なくして、歩道幅を削ることに関する考えを伺う。

土木部長 近隣住民に対しては、歩道が狭くなることは大変申し訳ないと思っております。今後、ほかの協議でも検討していきたい。

児童扶養手当の毎月支給実施は可能か



元島 新 議員

兵庫県明石市ではひとり親家庭応援貸付金として児童扶養手当の1か月相当を支給のない月に貸付金として渡し、家計の安定を図る制度がある。本市でも貸付金制度を利用し、児童扶養手当を毎月支給することはできないのか伺う。

健康・子ども部長 児童扶養手当は児童扶養手当法に定められた国の給付制度であり、法律により支給月が指定されている。令和元年に年3回から6回の支給に法改正がされた。その際、毎月支給についての議論が国でされ、ひとり親家庭の自立を図る観点から、就業

支援などのひとり親家庭支援策と組み合わせること、生活の安定や自立促進に寄与することが必要という解釈から毎月支給としなかったと聞いている。本市としては国の考えに基づき毎月支給の貸し付けは考えていない。

本市の未婚のひとり親の割合は令和4年3月末の県の統計では11%、近隣の藤沢市と茅ヶ崎市、厚木市は8%、秦野市は6%である。本市のひとり親が他市と比べて多い理由を伺う。

健康・子ども部長 政令指定都市を除く県内16市で見ると、本市は多いほうから7番目で中位である。県全体では必ずしも高くはないが、湘南地域では確かに上位である。理由については分析しきれない点はあるが就職、就労先があることが理由の一つであると捉えている。

養育費の受給状況と立て替え制度は新設可能か

兵庫県明石市では、養育費が支払われない際に養育費を受け取るべき人に最大3か月分、上限月額5万円を立替払いし、支払うべき人に催促する立替制度がある。本市でも立て替えをすべきと思うが見解を伺う。

手ぶら保育の促進支援・市民の健康を守るために



渡部 亮 議員

手ぶら保育の促進支援の目的と内容を伺う。

健康・子ども部長 保護者と保育士の負担軽減を目的に、紙おむつの定額サービスを導入し、入所している0歳児から2歳児の園児一人につき紙おむつの処分費用月額420円を認可保育所などに補助する事業である。令和5年10月から開始予定で、6月時点では約1400人が対象となる。

保護者が定額サービスを利用していても、おむつの処分はしてもらえないのか伺う。

健康・子ども部長 園が導入していれば処分を行う。

定額サービスの利用率向上のため、定額サービスの費用の一部または全額を市が負担してはどうか伺う。

健康・子ども部長 定額サービス本体に補助をするのと、保育園に通っていない子どもと差が出てしまう。

保護者が負担に感じている昼寝用の布団と主食の持参も手ぶら保育にできないか伺う。

健康・子ども部長 検証しながら進めていきたい。

路上喫煙禁止区域の加熱式たばこの規制

問

加熱式たばこの煙は周りの人の健康への悪影響が否定できない。平塚市さわかやで清潔なまちづくり条例では駅周辺を路上喫煙禁止区域としているが、加熱式たばこは対象外である。本市の加熱式たばこのシェアは4割にも上る。紙巻きたばこ同様に規制すべきと考えるが見解を伺う。

環境部長 条例ではたばこの火による事故防止、ポイ捨て防止を目的としており加熱式たばこは規制の対象としていない。

条例は数年毎の定期的な見直しの規定を設け、時

代や住民意識等の変化に即応できるとある。改正健康増進法を受け、加熱式たばこを規制対象とする自治体も増えている。時代の変化に即応してもらえないか。

環境部長 意見をもらいながら適切な対応に努める。

指定喫煙所の再整備

市民から煙や匂いに対する苦情があるが、なぜ変わらないのか伺う。

環境部長 現状では適切な場所の確保が難しい。

喫煙所再整備に関する予算について見解を伺う。

環境部長 さまざまな施策の一部として、優先順位を付けながら検討していく。たばこメーカーから喫

しらすぎ・無所属クラブ 所属議員
端 文昭 議員
江口 友子 議員

インターネット中継

本会議は、インターネットで生中継と録画中継を行っています。録画中継は発言日のおおむね1週間後から、会議録をホームページに掲載するまでの間、ご覧いただけます。



女性トイレだけでなく男性トイレにも同じ案内をつけてと要望した

健康・子ども部長 本市では養育費の立て替えではなく、相談支援のほか、養育費の保証契約を締結する際に負担する保証料を補助することで、養育費の未払いが発生した場合に、ひとり親に代わって保証会社が養育費の立て替えを行う保証促進補助金を設けており、この仕組みを案内していきたいと考えている。